

学校やクラスがインフルエンザ等で一斉お休みになったときの過ごし方を考える  
進路と希望校の決定を考える

開倫塾  
塾長 林 明夫

1. はじめに

- (1)おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただきありがとうございます。
- (2)栃木県内に限らず、北関東の小学校・中学校・高校では新型インフルエンザが非常に流行ってきました。学校単位、学年単位、あるいは学級単位で休みになっているところが増えています。そこで、学校などが休みになったときにどのように過ごしたらよいかについてお話をさせていただきます。

2. 学校やクラスがインフルエンザ等で一斉お休みになったときの過ごし方を考える 進路と希望校の決定を考える

- (1)罹ってしまった方は、安静にしながら回復に努めることは当然です。お医者さんの治療を受け、指示を守ってゆっくり休んで下さい。
- (2)問題は、罹っていないけれども休みになったという方の過ごし方です。くれぐれも外出などしないで、学校の時間割りに沿って勉強して下さい。1時間目の授業が始まる時間になったら、その教科の教科書とノート、辞書などを出して、教科書を中心に勉強することをお勧めします。2時間目、3時間目...も同様に、教科書の今までに学習したところを復習したり、これからやることを予習したりして下さい。つまり、学校の教科書の復習と予習を丁寧に丁寧にやりながら時間を過ごすことが一番です。
- (3)学校の休み時間には休みを取り、給食の時間には昼食を摂るようにして、昼間の時間を学校の時間割りと同じように過ごすのが有るべき過ごし方です。新型インフルエンザに罹患しなかった方は、ぜひそのように過ごしていただきたいと思います。

3. 進路と志望校の決定の仕方を考える

- (1)話は変わりますが、明日11月8日(日)発行の下野新聞に、私が書かせていただく「必勝受験生 林明夫の中3生指南」というシリーズの第1回が掲載されます。そこで、先取りして内容を少し紹介させていただきますので、明日の下野新聞でご確認いただければと思います。

- (2)テーマは、「進路希望と志望校決定についてどのように考えたらよいか」です。私の結論は、「受験生としての自覚を持つよう」に尽きます。
- (3)高校入試まで数カ月となった今、進路や志望校をどのように決定したらよいかは大きなテーマです。私のアドバイスは、高校を卒業したあとにどのような進路をとるかによって高校を決めることが大事であるということです。
- (4)私の場合をお話します。中学生の頃の私は、将来は弁護士か外交官になりたいという夢を持っていました。そこで、本を読んだり人に聞いたりして、どのようにすれば弁護士や外交官になれるかを調べました。その結果、弁護士になるためには大学に進学して法律などを学び、司法試験に合格しなければならないことがわかりました。外交官もまずは大学に進学し、それから外交官試験に合格しなければならないことがわかりました。
- (5)ではどのような大学に進めば司法試験や外交官試験に合格できるのか、その大学に進学するにはどのようにすればよいかを、次に調べました。当時は司法試験や外交官試験に合格できる大学は非常に限られていましたので、それらの大学に進学するためにはどのような高校のどのような学科・コースに進めばよいかを、また調べました。
- (6)私は足利市に住んでいましたので、自分で調べたり中学3年生の時の担任の先生に相談したりした結果、足利高校の普通科が最も適しているということになりました。このように、私は高校卒業後の進路を考えた上で、志望する高校を選択したのです。お陰さまで希望する大学には合格したのですが、司法試験や外交官試験は勉強が足らず、合格には至りませんでした。
- (7)中学生の皆さんの中で高校卒業後のことまで考えている方は、あまり多くないように思えます。それを考えられるようにするために一番よいのは、現在はどのような社会なのか・今後世の中はどのようになるかを新聞を読んでじっくり考えることだと私は思います。もちろんこの栃木放送やテレビ等で世の中のことを取り上げている番組を視聴するのもよいですが、総まとめとして新聞を読んで今の社会のこと・これからの世の中のことを知りよく考えることをお勧めします。
- (8)世の中のこと少しわかってきたら、自分の人生つまりどのような人生を歩んだらよいかを本をじっくり読んで考えることも大事であると思います。本は、昔から多くの方々に読まれてきた文学書やいろいろな人物の一生を書き著した伝記がお勧めです。
- (9)最後は、自分の未来は自分の努力・自分の責任で切り開くという「自己責任・自助努力」を自覚することです。義務教育は9年間で修了ですので、受験勉強はその総仕上げと位置づけてやっていただきたいと思います。
- (10)それから、志望する高校の公開日、体育祭、文化祭に行くこともお勧めです。その高校の卒業生や在校生の皆さんから学校の特徴や様子を聞くことも大事です。
- (11)自分は受験生であることを自覚し、受験生としての生活に徹すれば、合格までには少し足りな

い成績も残りの日時でカバーすることができます。ですから、ぜひとも頑張ってください。

(12)ただし、睡眠時間は7～8時間しっかりとり、食事も3食きちんと摂るようにして下さい。あとは勉強するのみです。将来をしっかり見つめて、9年間の総仕上げとして受験勉強に取り組み、素晴らしい受験勉強になります。

### 3．おわりに

最後に再度、新型インフルエンザのために学校やクラスが休みになったときには、罹患せず元気な方は外出しないで学校の時間割りに沿って教科書を中心に自学自習なさることをお勧めします。

- 2011年1月7日加筆、校正 -